

7

その他、協力企画等

センターには、様々な団体や行政等から事業への協力依頼があります。どのように関わるかを検討し、学生スタッフとコーディネーターの協働によりそれらの依頼に対応しています。各センター事業に参加した学生に協力を呼びかけることもあります。

萱野神社例大祭

2024.5.5 SUN

内容

瀬田駅近くにある萱野神社で行われる春の例大祭の神輿の巡行行事において、地域の方々と共に参加しました。学生は、衣装を着て神輿の先導隊列として歩行する行列先導人と、子ども神輿のサポートを行いました。

参加人数 学生28名

主催 南大萱地域活性化推進会



祇園祭ゴミゼロ大作戦

2024.7.15 MON -16 TUE

内容

祇園祭宵々山と宵山の2日間に、ゴミ分別ブースでの分別誘導や清掃活動、募金活動等を行いました。

参加人数 学生16名

主催 一般社団法人 祇園祭ごみゼロ大作戦



一里山自治会夏祭り

2024.8.17 SAT

内容

瀬田キャンパスに近い自治会の夏祭りにおいて、地域住民や中学生とともに、会場設営・片付けや模擬店等の運営を行いました。

参加人数 学生27名

主催 一里山自治会



萱野神社夏祭り

2024.8.24 SAT

内容

瀬田駅近くにある萱野神社で行われる盆踊り、夏祭りにおいて、地域の方が出される屋台の手伝いや会場案内等の運営を手伝いました。

参加人数 学生16名

主催 南大萱地域活性化推進会



地域とつながる 甲北防災フェスタ

2024.9.14 SAT

内容

甲西北中学校の生徒が中心となって実施される防災イベントにおいて、能登半島地震の支援活動を中心とした展示ブースの出展と、イベントの運営サポートを行いました。

参加人数 学生9名 職員1名

主催 湖南市立甲西北中学校コミュニティスクール



錦織寺「仏の子のつどい」への協力

2024.11.24 SUN

内容

真宗木辺派錦織寺（滋賀県野洲市）の行事「仏の子のつどい」の遊びパートを、学生スタッフと社会学部の『社会共生実習』を履修する学生がボランティアで企画・運営し、親子連れの来場者に楽しんでもらいました。

参加人数 学生6名

主催 真宗木辺派本山錦織寺



奈良マラソン

2024.12.8 SUN

内容

給水ブースの運営等で奈良マラソンを支えました。

参加人数 学生11名

主催 奈良マラソン実行委員会



びわ湖マラソン2025

2025.3.9 SUN

内容

びわ湖マラソン2025のフィニッシュ会場にて、ランナーや来場者への給食提供やゴミの回収等を行いました。

参加人数 学生49名

主催 びわ湖マラソン大会実行委員会



朝日新聞厚生文化事業団主催令和6年度能登半島地震 大学ボランティアセンター活動報告会

2024.7.6 SAT

参加人数：学生3名、職員1名
主催：社会福祉法人 朝日新聞厚生文化事業団

「災害時の支援活動の協力に関する協定」を締結している大学を対象として開催され、学生から活動報告を行いました。報告会のプログラムは、①自己紹介、②4大学からの学生発表「令和6年能登半島地震災害支援に参加して」、③ワークショップ（災害ボランティア活動後の気持ちの向き合い方について）でした。

日本財団ボランティアセンター大学連携ネットワーク会議

2024.9.20 FRI

参加人数：職員1名
主催：公益財団法人 日本財団ボランティアセンター

災害支援のボランティアコーディネーションについて、本学の取り組みの紹介を中心に講演を行いました。

マイボトル利用促進キャンペーンへの協力

2024.10-11

参加人数：学生5名、職員1名
主催：公益財団法人 淡海環境保全財団

温暖化防止のためのマイボトルと大学設置の給水機利用を呼びかける『淡海環境保全財団』の取り組みに、学生スタッフが賛同して協力しました。水筒利用と給水機利用を呼びかけるチラシやアンケートを手配し、クイズ当選者にはマイボトルをセンターで受け渡ししました。

地域防災つながるしくみづくり

2024.11.4 MON

参加人数：学生5名
主催：NPO法人まちづくりスポット大津

NPO法人まちづくりスポット大津主催の防災イベントにおいて、能登半島地震の支援活動についての展示出展および、能登支援ネットの学生による活動報告を行いました。

3大学交流会

2024.11.16 SAT

参加人数：57名（内龍大生29名）
主催：3大学ボラセン学生有志

京都産業大学ボラセン、佛教大学ボラセンの学生スタッフとともに交流会を実施しました。自身の大学やボラセンの自慢ポイントを報告し合い、各ボラセンの特徴について知り合いました。その他今までに参加したことのあるボランティアを切り口に模擬コードをおこない、相談対応の理解に努めました。

大津市ボランティアセンター運営委員会

年間3回

参加人数：学生1名
主催：社会福祉法人大津市社会福祉協議会

大津市ボランティアセンターの運営委員会に瀬田の学生スタッフ代表が委員として参加。他の運営委員と共にボランティアセンターの運営や助成金等について意見交換、議論の場に参加しています。

2024年度 企業・団体の社会貢献活動セミナー

「令和6年能登半島地震から学ぶ～市民、学生、企業の支援活動と災害時の連携・協働支援を考える～」

2024.12.5 THU

参加人数：学生2名、職員1名
主催：淡海フィランソロビーネット・
社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会・滋賀県

滋賀県社会福祉協議会の依頼を受け、セミナー（講演および企業・学生からの報告等）において学生2名が能登半島地震での支援活動について報告を行いました。

砂川学区防災訓練

2024.12.15 SUN

参加人数：学生4名、職員2名
主催：砂川学区自主防災会

本学近隣の砂川学区の防災訓練に参加し、地域住民と一緒にダンボールベットの組み立てや砂川小学校の防災施設の見学を行った後、炊き出し訓練の手伝いを行いました。

大津市文化財消防訓練

2025.1.18 SAT

参加人数：学生5名
主催：大津市

本学瀬田キャンパスの樹心館で行われた文化財の火災被害を防ぐための防災訓練に、学生スタッフが参加しました。訓練終了後は、緊急車両の見学や消防士の方からお話を伺いました。

福祉人材戦略フォーラム2025 ～若者と福祉をつなぐために福祉を「ひらく」を考える～

2025.2.4 TUE

参加人数：職員1名
主催：一般社団法人 FACE to FUKUSHI

表題のイベントにゲストとして登壇。センターでの学生スタッフとの協働やボランティアを受け入れ方等について話をしました。

市民の参加と協働を進める コーディネーション研究集会in京都 (JVCC2025)

2025.2.22 SAT
-23 SUN

実行委員：コーディネーター2名、学生スタッフ1名
当日運営ボランティア：12名、センター紹介有志：11名
主催：認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会・JVCC2025実行委員会
共催：龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

「多様な主体が生み出す“協奏”の力～京から紡ぐ未来のコーディネーション」をテーマに、本学で開催されました。多様なコーディネーターや関係者の学び合いを実行委員と学生ボランティアで運営。共催として会場準備、配信サポート等も担いました。

2024年度関西大学ボランティアセンター 学生スタッフ活動報告会及び他大学交流会

2025.3.1 SAT

参加人数：学生9名、職員2名
主催：関西大学ボランティアセンター

関大ボラセン他、本学含む4大学のボランティアに取り組む学生団体がそれぞれの活動内容について報告しました。後半はグループディスカッションを通して交流を深めました。